

《熊谷特別支援学校の活性化・特色化方針》

(令和3年度～)

1 学校基本情報

種別	肢体不自由	学部・学科	小学部・中学部・高等部	児童生徒数	(男) 78 (女) 56	計 134
ホームページ	<a href="http://www.kumagaya-sh.spec.ed.jp/">http://www.kumagaya-sh.spec.ed.jp/</a>					
アクセス	秩父線大麻生駅より徒歩 25 分、明戸駅より徒歩 20 分					
教育課程等の特徴	<p>本校の教育課程は心身の障害の状況や発達状況に応じて大きく 4 つに分けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 類型Ⅰ・・・当該学年の指導内容・指導目標に準ずる教育課程</li> <li>・ 類型Ⅱ・・・授業の遅れ、学習進度を考慮し下学年の指導内容・指導目標も含めた教育課程</li> <li>・ 類型Ⅲ・・・知的障害の特別支援学校の学習を参考にした教育課程</li> <li>・ 類型Ⅳ・・・自立活動の目標・指導の手だてが主となる教育課程</li> </ul> <p>※ 類型Ⅲ・Ⅳについても教科学習を大切にして授業を行っている。</p>					
特色ある学校行事や部活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コミュニティスクールとして、交流及び共同学習等の機会において、地域と協働で児童生徒の学びと育ちを進める。(本年度1年目)</li> <li>・ 地域の中学校の参加や福祉作業所、PTAなどの販売等の協力を得るとともに、児童生徒の日ごろの学習の成果を発表する場として夢祭(文化祭)を行っている。(本年度中止、本校児童生徒の作品展示のみ計画)</li> <li>・ 各学部やブロック種目、紅白に分かれての応援合戦、児童生徒が中心となったのレクダンスや進行など、一人一人が輝く体育祭を実施している。(本年度中止)</li> <li>・ 熊特スポーツクラブやイングリッシュクラブで放課後の余暇活動を充実させている。(本年度は2学期より実施予定)</li> </ul>					
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業公開を年5回実施。(本年度中止、個別に教育相談・学校見学実施)</li> <li>・ 共生社会の形成を目指し、近隣の小中高等学校との交流及び共同学習を積極的に行っている。(本年度中止)</li> <li>・ 「アートで築こう地域の輪」活動で児童生徒の作品をとおして地域とのつながりを大切にしている。(規模、時期を変更し実施予定)</li> </ul>					
進路について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高等部の卒業生については、福祉的就労等13名(就労継続B型2名、生活介護6名、施設入所3名、在宅2名)、就労1名、進学0名である。</li> <li>・ 小学部・中学部の生徒は、それぞれ中学部・高等部へ進学。</li> </ul>					

(※児童生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3卒業生の実績)

## 2 育成方針（埼玉県立熊谷特別支援学校 ～児童生徒の成長物語～）

